

平成 24 年 8 月 27 日

医療機関の安全管理・患者相談窓口の担当者の皆様へ

平成 24 年度 医療安全支援センター総合支援事業

『医療安全支援センター 実践研修』開催要項

東京大学大学院医学系研究科  
医療安全管理学講座

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当講座では厚生労働省からの委託を受けて「平成 24 年度医療安全支援センター総合支援事業」を運営しております。全国の医療安全支援センター※)の職員の方を対象に、下図のようなプログラムを実施しており、そのうち、10月に開催いたします「医療安全支援センター 実践研修」については、医療機関の安全管理・患者相談の担当者がともに学習し、今後の連携のきっかけになるような研修会にしたいと企画しております。つきましては、開催のご案内(別紙1)をご確認のうえ、是非ご参加くださいますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。敬具

H24 年度医療安全支援センター総合支援事業具体的施策

1	初任者研修の実施 経験1年未満の支援センター職員を対象に全国4ブロックで開催	東京 5/14(日)	札幌 5/16(水)	東京 5/21(月)	福岡 7/4(水)
2	実践研修の実施 支援センター職員と医療機関の職員を対象に東西ブロックで開催	東日本ブロック(東京) 10/16(火)		西日本ブロック(京都) 10/30(火)	
	ブラッシュアップ研修の実施 支援センター、医療機関等で経験を積んだ相談員を対象に、ロールプレイ、事例振り返り等を行う研修を実践研修翌日に開催	東日本ブロック(東京) 10/17(水)		西日本ブロック(京都) 10/31(水)	
3	ジョイントミーティング(JM)の開催	代表者JM:東京-7月24日(火) JM全国大会:2013年1月頃			
4	教訓的事例等に関する情報提供	ホームページを通じて情報発信 ①国民ページ(一般公開ページ) ②センター職員専用ページ			
5	センターの運営に関する実態調査	平成24年12月1日現在の支援センター設置状況 支援センターの運営状況			
6	医療安全支援センターを支援する事業	1. 支援者の支援(研修企画・運用サポート) 2. 病院・住民へのモデル研修の実施 3. センター経験者のネットワーク構築 4. 相談支援者のネットワーク構築 5. 情報更新の迅速化 6. 事務連絡担当者のメーリングリスト構築とセンター職員有志との連絡体制強化			

今回のご案内は  
実践研修に関する  
ものです

※医療安全支援センターとは

医療安全支援センターは医療法第6条の11の規定に基づき、各都道府県、保健所設置地区、二次医療圏ごとに設置が進められてきた行政の相談窓口です。そこでは、行政職員が医療に関する患者・住民の苦情・心配や相談に対応するとともに、医療機関、患者・住民に対して、医療安全に関する助言および情報提供等を行っています。2011.12 現在の設置箇所は約 372 箇所にのぼります。医療安全支援センターに関するホームページ <http://www.anzen-shien.jp> をご覧ください。

平成24年8月27日

医療機関各位

平成24年度 医療安全支援センター総合支援事業  
『医療安全支援センター 実践研修』のご案内

東京大学大学院医学系研究科  
医療安全管理学講座

平成19年度より開催しております医療安全支援センター総合支援事業の「医療安全支援センター実践研修」は医療機関の方にも参加していただいております。本年も下記のプログラムで開催いたします。下記の研修内容とお申し込み方法をご確認の上、WEBよりお申し込みください。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

■医療安全支援センター実践研修■

東日本会場	東京	10月16日(火)	東京大学記念鉄門講堂
西日本会場	京都	10月30日(火)	京都テルサ

時間	内容	講師
10:00～10:05	開講挨拶	事務局
10:05～10:45	医療安全施策の動向	厚生労働省医政局総務課医療安全推進室 室長 宮本 哲也 氏
10:45～11:25	健康被害救済制度と実際	医薬品医療機器総合機構健康被害救済部企画管理課 【東京】鬼山 幸生 氏 / 【京都】桂 栄美 氏
11:25～12:05	医療事故情報収集等事業	公益財団法人医療機能評価機構医療事故情報収集部 部長 後 信 氏
13:05～14:05	医療ADR	【東京】弁護士 西内 岳 氏 【京都】弁護士 吉田 薫 氏
14:05～15:05	医療機関の質・安全の取り組み ～相談体制の充実を目指して～	四国がんセンター 医師 谷水 正人 氏
15:20～16:20	相談支援のコミュニケーション	NPO法人 架け橋 理事 岡本 左和子 氏
16:20～16:30	修了式	事務局

1. 研修の目的

医療機関における医療安全・紛争対応の活動、医療安全支援センターに寄せられる相談に関係する他の機関の活動を知り、医療安全支援センターの役割と今後の連携を考える

2. 対象

医療安全支援センター職員、医療機関の安全管理部門や相談対応部門の職員

3. 定員

各会場ともに150名を定員とする。

4. 申し込み方法など

医療安全支援センター総合支援事業ホームページ <http://www.anzen-shien.jp> の実践研修申し込みフォームまたは、下記 URL から **9/24(月)まで**にお申し込みをお願いします。

申込フォーム URL: <https://www.k-con2.net/anzen-jissen2012-iryokikan.html>

- 参加費は無料です。
- 申込状況により、参加人数調整をお願いする可能性があります。

登録内容確認後、参加確認書を研修運営事務局よりE-mailまたはFaxにてお送り致します。

万一、参加確認書が研修日の1週間前までに届かない場合は、以下の運営事務局までお問合せいただけましたら幸いです。

実践研修運営事務局 株式会社ケイ・コンベンション内 (担当: 中野・市川・小林)  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-24-7-313 Tel 03-5367-2382 Fax 03-5367-2187 [anzen@k-con.co.jp](mailto:anzen@k-con.co.jp)